

## 課題と対策

- ① おやつメニューについて〇〇が食べたい〇〇を出してほしいという要望がありました。  
それを受けて、食べたいおやつリクエストを児童から出してもらい、メニューの組み立てをしていきたいと考えています。また、児童と一緒に作れるようなおやつを考えて手作りおやつの日を増やしていきます。
- ② 「学童でたのしくないことはありますか？」の設問に対して「いじめられている」「いじめ」というワードが出てきたことを深く受け止め、児童の様子や変化に気付けるように普段から支援員間で慎重に情報共有していきます。また、「なんでもポスト」を育成室に設置し、児童からのSOSや意見、言葉では言いにくい事、「こうなったらいいな」「こんなことに困っています」などの意見や気持ちをポストに入れてもらうようにしました。児童の意見や気持ちを大切に受け取りそして寄り添い日々の育成がよりよいものになるようにしていきたいと考えています。
- ③ 「みんなが使う場所が片付いているとおもいますか？」という設問に対して24人の児童が「いいえ」と答えました。割合的にも3分の1強の児童が片付いていないと感じていることとなります。改善策として玩具の片づけ方が目で見て分かりやすいように写真に撮って玩具棚に貼り、使った物を元に戻せるようにしました。また、片づけをしてから次の遊びをすることをその都度伝えています。さらに、「どうしたらみんなが気持ちよくおもちゃをつかえるか？」の質問をポスターに書いて張り出し、児童にアイデアを出してもらっています。自分たちで考えた方法ならきっと気持ちよく片づけができると思うのでたくさんアイデアが出るのを期待しています。
- ④ 学童クラブに対する意見・要望の設問で、「イベントがたくさん学童がいい」という意見がありました。今年度は、例年恒例のイベントの他に新しいイベントとして「親子あそびの会」や「自分たちでつくる手作りおやつデー」「おたのしみゲーム大会」を開催しました。イベントを楽しむ児童の姿がありましたので、来年度も児童も保護者も職員もみんなが楽しめるようなイベントを考えていきます。  
また、職員が「あそび」についての研修を受け、児童に新しい遊びやゲームを提供し一緒に遊びました。遊びのバリエーションが広がり自由遊び時間が充実してきました。
- ⑤ 学童クラブに対する意見・要望の設問で、「新しいマンガがほしい」「レゴをもっと増やしてほしい」など、玩具の充実を求める意見がありました。児童の意見を取り入れながら、新しい漫画やボードゲーム、迷路、カードゲームなどを購入しました。新しいゲームや玩具に児童も喜んでいきます。法人と相談しながら定期的に本、漫画やゲームの入れ替えをしたいと考えています。

子どもアンケートの一つ一つの回答を読み返し、少しでも改善出来ることは改善し児童の声に耳を傾けてよりよい学童クラブづくりに職員一丸となって努力していきたいと思っております。